

SUNLUX NEWS

2025.12 VOL.5

TOPICS

- ・ サンラックスグループ新体制発足！
- ・ 社内研修会の実施！



サンラックスでは、SNSを随時更新！
ぜひおね！フォローもよろしく♪



【TikTok】

sunluxgr_official



【Instagram】

sunlux1946



【YouTube】

sunlux1946

『社内研修会にてサンラックスグループ新体制発表 ～Wake up SUNLUX!!～』



左より植松社長、後藤常務、上田専務、宮本所長

■サンラックスグループ新体制発足のご挨拶

令和7年11月、サンラックスグループは新たな経営体制のもと、新しいスタートを切りました。代表取締役をはじめ、専務・常務の新たな役員陣が就任し、これまで培ってきた信頼と実績を礎に、さらなる発展を目指してまいります。時代が大きく変化する中であっても、私たちが大切にするのは「品質管理」と「安全性」そして「お客様との信頼関係」です。新体制のもと、これまで以上に皆さまにご満足いただけるサービスと価値をお届けできるよう、全社員一丸となって努めてまいります。本号では、新たに就任しました社長・専務・常務の3名と名古屋油槽所新所長より就任にあたっての想いやこれからのサンラックスグループの方向性をお伝えいたします。



**代表取締役
植松 弘嗣**

この度、縁あって祖父が創業したサンラックスグループを継承し、代表取締役に就任いたしました植松弘嗣でございます。歴史ある会社を預かる身として、その想いと歩みをしっかりと受け継ぎ、最高の100年企業に育てあげるのが私の使命であると

強く感じております。私自身、26歳の時に警備会社を起業し、経営者としての経験を積んでまいりました。その経験を生かし、やりがいのある新たな挑戦に全力で取り組む所存です！



**専務取締役
上田 耕司**

このたび、専務取締役に就任いたしました上田と申します。これまでは名古屋油槽所の現場に長く携わってまいりました。今後は、現場での経験を活かし、サンラックス全体の現場力を高めるとともに、ドラム洗

浄・コンテナ事業、輸送事業、タンク・倉庫事業の主要5部門のシナジー効果を一層強化して、得意分野を融合した新たな価値の創出に努めてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



**常務取締役
後藤 慶太**

常務取締役に拝命いたしました後藤でございます。歴史あるサンラックスグループの一員として迎えていただき身の引き締まる思いです。私にとって全く未知の業種での挑戦となります。だからこそ素人の強みをフル活用して弊社が今まで得てきた信

頼と品質を継承しつつも、新しいサンラックスグループの在り方を遠慮なく提案し、より一層お客様に喜んでいただけるようグループをけん引していきたいと考えています。



**名古屋油槽所 所長
宮本 健一朗**

このたび11月1日付で所長に就任いたしました宮本健一朗と申します。前任の上田所長のもと成果を上げてこられた責任を引き継ぐにあたり身の引き締まる思いであると共に皆様との新たな関係を築ける事に心より感謝いたします。これまで培った経

験を活かし皆様のご期待に応えられるよう精一杯努めてまいります。まだまだ未熟な点多々あるかと存じますが、皆様からの温かいご指導とご鞭撻を賜りながら誠心誠意職務に精励してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

■社内研修会の実施 ～Wake up SUNLUX!!～

10月25日、サンラックスグループ全社員を対象とした「社内研修会」を開催しました。当日は75名が参加し、新体制のもとでの経営方針共有と、社員一人ひとりの意識統一を目的に終日活気あるプログラムが展開されました。冒頭では植松社長より、今後の経営戦略と人生設計を交えた挨拶が行われ、専務・常務の挨拶に続き、新たに就任した幹部陣の紹介も行われました。参加者は新体制への期待を胸に、真剣な面持ちで耳を傾けていました。



続くグループワークでは、前半に『これから先、どんな会社にしていきたいか』という未来予想図をテーマにした討議が行われ、後半では「タイムマシーンがあったら」「人間以外に生まれ変わるなら」といったユニークなお題を通じて、部署や立場を超えた交流が生まれました。笑顔や意見が飛び交い、社内の一体感がより深まる有意義な時間となりました。

午後には後藤常務による「ハラスメント防止・コンプライアンス講習」が行われ、改めて職場におけるモラルや法令遵守の重要性を学びました。参加者からは「具体例が分かりやすく、非常に勉強になりました」との声も聞かれました。今回のイベントを通じて、社員一人ひとりが会社の未来を考え、共に前進するための貴重な機会となりました。今後も当社は、社員教育と組織の活性化に取り組みながら、持続的な成長を目指してまいります。

